

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

平成23年度

会社名 株式会社 久和建創

対象期間:平成23年4月1日～平成24年3月31日

1.埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二ハイ、規十二条の七の五七イ]

種類	平成23年									平成24年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
燃え殻	1.07kg		12.27kg	22.27kg	26.01kg	10.89kg	38.85kg	22.72kg	11.55kg				145.63kg
汚泥			0.13kg			0.07kg							0.2kg
廃油(タールピッチ類に限る。)													kg
廃プラスチック類	0.27kg	0.47kg	3.70kg	0.221kg	3.496kg	1.576kg	0.38kg	0.59kg	2.51kg				13.213kg
紙くず													kg
木くず													kg
繊維くず													kg
動植物性残さ													kg
動物系固形不要物													kg
ゴムくず													kg
金属くず													kg
ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず	23.07kg	11.01kg	10.69kg	8.45kg	5.28kg	2.89kg	24.42kg	21.94kg	25.37kg				133.12kg
鉱さい													kg
がれき類													kg
動物のふん尿													kg
動物の死体													kg
ばいじん													kg
廃石綿等													kg
処分するために処理したも の(13号廃棄物)													kg
その他()													kg
その他()													kg
その他()													kg
合計	24.41kg	11.48kg	26.79kg	30.941kg	34.786kg	15.426kg	63.65kg	45.25kg	39.43kg	kg	kg	kg	292.163kg

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型](平成 23年 4月度)

2-1 維持管理記録簿(管理型)

対象期間：平成23年4月1日～平成23年4月30日

埋め立てた産業廃棄物種類及び数量[規十二条の七の二イ、規十二条の七の五七イ]

種類	数量(単位)
燃え殻	1.070 (t /月)
汚泥	(/月)
廃油(タールピッチ類に限る。)	(/月)
廃プラスチック類	0.270 (t /月)
紙くず	(/月)
木くず	(/月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
動物系固形不要物	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	23.070 (t /月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
動物のふん尿	(/月)
動物の死体	(/月)
ばいじん	(/月)
廃石綿等	(/月)
処分するために処理したもの(13号廃棄物)	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

残余容量(年度末時点)[規十二条の七の二ハリ、規十二条の七の五七リ]

測定年月日	平成 23年 3月 31日
測定結果	4,151,905 m ³

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びビ]

	地下水		放流水
	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
採取日			
採取場所			
検査結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
検査項目			
検査結果			
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}			

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びビ]

採取場所	地下水		放流水
	上流	下流	
採取日	平成 年 月	平成23年4月15日	平成23年4月15日
検査結果が得られた日	平成 年 月	平成23年4月28日	平成23年4月28日
電気伝導率 ^{※2}		12,300	
塩化物イオン ^{※2}		4,000	
水素イオン濃度			5.2
生物学的酸素要求量			2.2
化学的酸素要求量			55
浮遊物質量			8.2
窒素含有量 ^{※3}			
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}			

施設の点検[規十二条の七の二ハロ、ハ、ハ、ト及びチ、規十二条の七の五七ロ、ハ、ハ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出液処理設備	防凍措置
点検日	平成23年4月1日	平成23年4月1日	平成23年4月1日	平成23年4月1日	平成 年 月 日
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。 ※2 いずれかを記載すること。 ※3 環境大臣が定める公共用水域に排出する場合に限る。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型](平成 23年5月度)

2-1_維持管理記録簿(管理型)

対象期間：平成23年5月1日～平成23年5月31日

埋め立てた産業廃棄物種類及び数量[規十二条の七の二イ、規十二条の七の五七イ]

種類	数量(単位)
燃え殻	(t /月)
汚泥	(/月)
廃油(タールピッチ類に限る。)	(/月)
廃プラスチック類	0.466 (t /月)
紙くず	(/月)
木くず	(/月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
動物系固形不要物	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	11.010 (t /月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
動物のふん尿	(/月)
動物の死体	(/月)
ばいじん	(/月)
廃石綿等	(/月)
処分するために処理したもの(13号廃棄物)	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びヒ]

採取場所	地下水		放流水
	上流	下流	
採取日	平成23年5月10日	平成23年5月10日	平成23年5月10日
検査結果が得られた日	平成23年5月30日	平成23年5月30日	平成23年5月30日
電気伝導率 ^{※2}	797	7,200	
塩化物イオン ^{※2}			
水素イオン濃度			6.0
生物学的酸素要求量			—
化学的酸素要求量			6/5
浮遊物質			17
窒素含有量 ^{※3}			—
異状の有無	有・無	有・無	
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}			

残余容量(年度末時点)[規十二条の七の二ハリ、規十二条の七の五七リ]

測定年月日	平成 23 年 3 月 31 日
測定結果	4,151,905 m ³

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びヒ]

	地下水		放流水
	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
採取日			
採取場所			
検査結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
検査項目			
検査結果			
異状の有無	有・無	有・無	
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}			

施設の点検[規十二条の七の二ハロ、ハ、ト及びチ、規十二条の七の五七ロ、ハ、ト及びリ]

点検日	擁壁等	遮水工	調整池	浸出液処理設備	防凍措置
	平成23年5月 2日	平成23年5月 2日	平成23年5月 2日	平成23年5月 2日	平成 年 月 日
異状の有無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。 ※2 いずれかを記載すること。 ※3 環境大臣が定める公共用水域に排出する場合に限る。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型](平成 23年 6月度)

2-1 維持管理記録簿(管理型)

対象期間：平成23年6月1日～平成23年6月30日

埋め立てた産業廃棄物種類及び数量[規十二条の七の二イ、規十二条の七の五七イ]

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 数量(単位) (Quantity). Rows include items like 燃え殻 (12.270 t/month), 汚泥 (0.130 /month), 廃プラスチック類 (4.431 t/month), and ガラスくず (44.770 t/month).

残余容量(年度末時点)[規十二条の七の二ハリ、規十二条の七の五七リ]

Table with 2 columns: 測定年月日 (Measurement Date) and 測定結果 (Measurement Result). Value: 平成 23年 3月 31日, 4,151,905 m³.

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びヒ]

Table with 4 columns: 採取日 (Sampling Date), 採取場所 (Sampling Location), 検査結果が得られた日 (Date of Results), 検査項目 (Inspection Items), 検査結果 (Inspection Results), 異状の有無 (Abnormality), 必要な措置を講じた年月日とその内容 (Measures taken).

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びヒ]

Table with 4 columns: 採取場所 (Sampling Location), 地下水 (Groundwater) with sub-columns 上流 (Upstream) and 下流 (Downstream), and 放流水 (Effluent Water). Rows include 採取日 (Sampling Date), 電気伝導率 (Electrical Conductivity), 塩化物イオン (Chloride Ion), etc.

施設の点検[規十二条の七の二ハロ、ハ、ト及びチ、規十二条の七の五七ロ、ハ、ト及びチ]

Table with 6 columns: 点検日 (Inspection Date), 擁壁等 (Retaining Wall, etc.), 遮水工 (Waterproofing), 調整池 (Adjustment Pond), 浸出液処理設備 (Leachate Treatment Equipment), 防凍措置 (Anti-freeze Measures). Rows include 点検日 (Inspection Date), 異状の有無 (Abnormality), 必要な措置を講じた年月日とその内容 (Measures taken).

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。 ※2 いずれかを記載すること。 ※3 環境大臣が定める公共用水域に排出する場合に限る。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型](平成 23年 7月度)

2-1 維持管理記録簿(管理型)

対象期間：平成23年7月1日～平成23年7月31日

埋め立てた産業廃棄物種類及び数量[規十二条の七のニイ、規十二条の七の五七イ]

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 数量(単位) (Quantity). Rows include items like 燃え殻 (22.27 t/month), 汚泥, 廃油, 廃プラスチック類 (0.221 t/month), 紙くず, 木くず, 繊維くず, 動物系固形不要物 (8.45 t/month), ガラスくず, コンクリートくず, 鋳さい, がれき類, 動物のふん尿, 動物の死体, ばいじん, 廃石綿等, 処分するために処理したもの(13号廃棄物), その他.

残余容量(年度末時点)[規十二条の七の二ハリ、規十二条の七の五七リ]

Table with 2 columns: 測定年月日 (Measurement Date) and 測定結果 (Measurement Result). Value: 平成 23年 3月 31日, 4,151,905 m³.

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びヒ]

Table with 4 columns: 採取日 (Sampling Date), 採取場所 (Sampling Location), 検査結果が得られた日 (Date of Test Results), 検査項目 (Inspection Items), 検査結果 (Inspection Results), 異状の有無 (Abnormality), 必要な措置を講じた年月日とその内容 (Date and Content of Measures Taken).

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びヒ]

Table with 4 columns: 採取場所 (Sampling Location), 地下水 (Groundwater) with sub-columns 上流 (Upstream) and 下流 (Downstream), and 放流水 (Effluent Water). Rows include 採取日 (Sampling Date), 検査結果が得られた日 (Date of Test Results), 電気伝導率, 塩化物イオン, 水素イオン濃度, 生物化学的酸素要求量, 化学的酸素要求量, 浮遊物質量, 窒素含有量, 異状の有無, 必要な措置を講じた年月日とその内容.

施設の点検[規十二条の七の二ハロ、ハ、ト及びチ、規十二条の七の五七ロ、ハ、ト及びリ]

Table with 6 columns: 点検日 (Inspection Date), 擁壁等 (Retaining Wall etc.), 遮水工 (Waterproofing), 調整池 (Adjustment Pond), 浸出液処理設備 (Leachate Treatment Equipment), 防凍措置 (Anti-freeze Measures). Rows include 点検日, 異状の有無, 必要な措置を講じた年月日とその内容.

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。 ※2 いずれかを記載すること。 ※3 環境大臣が定める公共用水域に排出する場合に限る。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型](平成 23年8月度)

2-1_維持管理記録簿(管理型)

対象期間：平成23年8月1日～平成23年8月31日

埋め立てた産業廃棄物種類及び数量[規十二条の七の二イ、規十二条の七の五七イ]

種類	数量(単位)
燃え殻	26.01 (t /月)
汚泥	(/月)
廃油(タールピッチ類に限る。)	(/月)
廃プラスチック類	3.496 (t /月)
紙くず	(/月)
木くず	(/月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
動物系固形不要物	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	5.28 (t /月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
動物のふん尿	(/月)
動物の死体	(/月)
ばいじん	(/月)
廃石綿等	(/月)
処分するために処理したもの(13号廃棄物)	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びホ]

採取場所	地下水		放流水
	上流	下流	
採取日	平成23年8月11日	平成23年8月11日	平成23年8月11日
検査結果が得られた日	平成23年9月7日	平成23年9月7日	平成23年9月7日
電気伝導率 ^{※2}	791	4,130	
塩化物イオン ^{※2}	45	950	
水素イオン濃度			7.4
生物化学的酸素要求量			-
化学的酸素要求量			19
浮遊物質			9.6
窒素含有量 ^{※3}			36
異状の有無	有・無	有・無	
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}			

残余容量(年度末時点)[規十二条の七の二ハリ、規十二条の七の五七リ]

測定年月日	平成 23 年 3 月 31 日
測定結果	4,151,905 m ³

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びホ]

	地下水		放流水
	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
採取日			
採取場所			
検査結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
検査項目			
検査結果			
異状の有無	有・無	有・無	
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}			

施設の点検[規十二条の七の二ハロ、ハ、ヘ、ト及びチ、規十二条の七の五七ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出液処理設備	防凍措置
点検日	平成23年8月1日	平成23年8月1日	平成23年8月1日	平成23年8月1日	平成 年 月 日
異状の有無	有・ <u>無</u>	有・ <u>無</u>	有・ <u>無</u>	有・ <u>無</u>	有・無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。 ※2 いずれかを記載すること。 ※3 環境大臣が定める公共用水域に排出する場合に限る。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型](平成 23年 9月度)

2-1_維持管理記録簿(管理型)

対象期間：平成23年9月1日～平成23年9月30日

埋め立てた産業廃棄物種類及び数量[規十二条の七の二イ、規十二条の七の五七イ]

種類	数量(単位)
燃え殻	10.89 (t /月)
汚泥	0.07 (/月)
廃油(タールピッチ類に限る。)	(/月)
廃プラスチック類	1.576 (t /月)
紙くず	(/月)
木くず	(/月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
動物系固形不要物	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	2.89 (t /月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
動物のふん尿	(/月)
動物の死体	(/月)
ばいじん	(/月)
廃石綿等	(/月)
処分するために処理したもの(13号廃棄物)	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びホ]

採取場所	地下水		放流水
	上流	下流	
採取日	平成23年9月20日	平成23年9月20日	平成23年9月20日
検査結果が得られた日	平成24年10月5日	平成24年10月5日	平成24年10月5日
電気伝導率 ^{※2}	899	6,800	
塩化物イオン ^{※2}	46	1,700	
水素イオン濃度			7.3
生物学的酸素要求量			—
化学的酸素要求量			21
浮遊物質			16
窒素含有量 ^{※3}			44
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}			

残余容量(年度末時点)[規十二条の七の二ハリ、規十二条の七の五七リ]

測定年月日	平成 23 年 3 月 31 日
測定結果	4,151,905 m ³

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びホ]

	地下水		放流水
	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
採取日			
採取場所			
検査結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
検査項目			
検査結果			
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}			

施設の点検[規十二条の七の二ハロ、ハ、ヘト及びチ、規十二条の七の五七ロ、ハ、ヘト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出液処理設備	防凍措置
点検日	平成23年9月1日	平成23年9月1日	平成23年9月1日	平成23年9月1日	平成 年 月 日
異状の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。 ※2 いずれかを記載すること。 ※3 環境大臣が定める公共用水域に排出する場合に限る。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型](平成 23年 10月度)

2-1 維持管理記録簿(管理型)

対象期間：平成23年10月1日～平成23年10月31日

埋め立てた産業廃棄物種類及び数量[規十二条の七の二イ、規十二条の七の五七イ]

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 数量(単位) (Quantity). Rows include items like 燃え殻 (38.85 t/month), 汚泥, 廃油, 廃プラスチック類 (0.38 t/month), 紙くず, 木くず, 繊維くず, 動物性残さ, 動物系固形不要物, ゴムくず, 金属くず, ガラスくず, コンクリートくず及び陶磁器くず (24.42 t/month), 鉱さい, がれき類, 動物のふん尿, 動物の死体, ばいじん, 廃石綿等, 処分するために処理したもの(13号廃棄物), その他.

残余容量(年度末時点)[規十二条の七の二ハリ、規十二条の七の五七リ]

Table with 2 columns: 測定年月日 (平成 23年 3月 31日) and 測定結果 (4,151,905 m³).

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びビ]

Table with 4 columns: 採取日, 採取場所, 検査結果が得られた日, 検査項目, 検査結果, 異状の有無 (有・無), 必要な措置を講じた年月日とその内容.

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びビ]

Table with 4 columns: 採取場所, 地下水 (上流, 下流), 放流水. Rows include 採取日, 検査結果が得られた日, 電気伝導率, 塩化物イオン, 水素イオン濃度, 生物学的酸素要求量, 化学的酸素要求量, 浮遊物質量, 窒素含有量, 異状の有無 (有・無), 必要な措置を講じた年月日とその内容.

施設の点検[規十二条の七の二ハロ、ハ、ト及びチ、規十二条の七の五七ロ、ハ、ト及びリ]

Table with 6 columns: 擁壁等, 遮水工, 調整池, 浸出液処理設備, 防凍措置. Rows include 点検日, 異状の有無 (有・無), 必要な措置を講じた年月日とその内容.

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。 ※2 いずれかを記載すること。 ※3 環境大臣が定める公共用水域に排出する場合に限る。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型](平成 23年11月度)

2-1 維持管理記録簿(管理型)

対象期間：平成23年11月1日～平成23年11月30日

埋め立てた産業廃棄物種類及び数量[規十二条の七の二イ、規十二条の七の五七イ]

種類	数量(単位)
燃え殻	22.72 (t /月)
汚泥	(/月)
廃油(タールピッチ類に限る。)	(/月)
廃プラスチック類	0.59 (t /月)
紙くず	(/月)
木くず	(/月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
動物系固形不要物	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	21.94 (t /月)
銹さい	(/月)
がれき類	(/月)
動物のふん尿	(/月)
動物の死体	(/月)
ばいじん	(/月)
廃石綿等	(/月)
処分するために処理したもの(13号廃棄物)	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

残余容量(年度末時点)[規十二条の七の二ハリ、規十二条の七の五七リ]

測定年月日	平成 23 年 3 月 31 日
測定結果	4,151,905 m ³

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びヒ]

	地下水		放流水
	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
採取日			
採取場所			
検査結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
検査項目			
検査結果			
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}			

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びヒ]

採取場所	地下水		放流水
	上流	下流	
採取日	平成23年11月18日	平成23年11月18日	平成23年11月18日
検査結果が得られた日	平成23年12月9日	平成23年12月9日	平成23年12月9日
電気伝導率 ^{※2}	796	4,050	
塩化物イオン ^{※2}	50	940	
水素イオン濃度			7.3
生物学的酸素要求量			
化学的酸素要求量			11
浮遊物質量			1.0
窒素含有量 ^{※3}			26
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}			

施設の点検[規十二条の七の二ハロ、ハ、ト及びチ、規十二条の七の五七ロ、ハ、ト及びリ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出液処理設備	防凍措置
点検日	平成23年11月 1日	平成23年11月 1日	平成23年11月 1日	平成23年11月 1日	平成 年 月 日
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。 ※2 いずれかを記載すること。 ※3 環境大臣が定める公共用水域に排出する場合に限る。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型](平成 23年 12月度)

2-1 維持管理記録簿(管理型)

対象期間：平成23年12月1日～平成23年12月31日

埋め立てた産業廃棄物種類及び数量[規十二条の七の二イ、規十二条の七の五七イ]

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 数量(単位) (Quantity). Rows include items like 燃え殻 (11.55 t/month), 汚泥, 廃油, 廃プラスチック類 (2.51 t/month), 紙くず, 木くず, 繊維くず, 動物性残さ, 動物系固形不要物, ゴムくず, 金属くず, ガラスくず, コンクリートくず及び陶磁器くず (25.37 t/month), 鉱さい, がれき類, 動物のふん尿, 動物の死体, ばいじん, 廃石綿等, 処分するために処理したもの(13号廃棄物), その他.

残余容量(年度末時点)[規十二条の七の二ハリ、規十二条の七の五七リ]

Table with 2 columns: 測定年月日 (Measurement Date) and 測定結果 (Measurement Result). Values: 平成 23 年 3 月 31 日, 4,151,905 m³.

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びビ]

Table with 4 columns: 採取日 (Sampling Date), 採取場所 (Sampling Location), 検査結果が得られた日 (Date of Results), 検査項目 (Inspection Items), 検査結果 (Inspection Results), 異状の有無 (Abnormality), 必要な措置を講じた年月日とその内容 (Measures taken). Includes '地下水' and '放流水' sub-sections.

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規十二条の七の二ハニ及びホ、規十二条の七の五七ニ及びビ]

Table with 4 columns: 採取場所 (Sampling Location), 地下水 (Groundwater) with sub-columns 上流 (Upstream) and 下流 (Downstream), and 放流水 (Effluent). Rows include 採取日 (Sampling Date), 検査結果が得られた日 (Date of Results), 電気伝導率 (Electrical Conductivity), 塩化物イオン (Chloride Ion), 水素イオン濃度 (Hydrogen Ion Concentration), 生物学的酸素要求量 (BOD), 化学的酸素要求量 (COD), 浮遊物質 (Suspended Solids), 窒素含有量 (Nitrogen Content), 異状の有無 (Abnormality), 必要な措置を講じた年月日とその内容 (Measures taken).

施設の点検[規十二条の七の二ハロ、ハ、ヘト及びチ、規十二条の七の五七ロ、ハ、ヘト及びリ]

Table with 6 columns: 擁壁等 (Retaining Walls), 遮水工 (Waterproofing), 調整池 (Adjustment Pond), 浸出液処理設備 (Leachate Treatment Equipment), 防凍措置 (Anti-freeze Measures). Rows include 点検日 (Inspection Date), 異状の有無 (Abnormality), 必要な措置を講じた年月日とその内容 (Measures taken).

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。 ※2 いずれかを記載すること。 ※3 環境大臣が定める公共用水域に排出する場合に限る。

放流水	
採取日	平成23年5月10日
採取場所	管理型最終処分場(浸出水処理施設)
検査結果が得られた日	平成23年5月30日

異状の有無	有・無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{*1}	平成 年 月 日

検査項目及び検査結果(水質検査結果)		
水質の区分	放流水	
	基準値 (1%あたり)	
1.アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出
2.水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005mg以下	0.0005 未満
3.カドミウム及びその化合物	0.1mg以下	0.001
4.鉛及びその化合物	0.1mg以下	0.005 未満
5.有機燐化合物	1mg以下	0.01 未満
6.六価クロム化合物	0.5mg以下	0.005 未満
7.砒素及びその化合物	0.1mg以下	0.005 未満
8.シアン化合物	1mg以下	0.01 未満
9.ポリ塩化ビフェニル	0.003mg以下	0.0005 未満
10.トリクロロエチレン	0.3mg以下	0.001 未満
11.テトラクロロエチレン	0.1mg以下	0.001 未満
12.ジクロロメタン	0.2mg以下	0.001 未満
13.四塩化炭素	0.02mg以下	0.0001 未満
14.1,2-ジクロロエタン	0.04mg以下	0.0001 未満
15.1,1-ジクロロエチレン	0.2mg以下	0.001 未満
16.シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4mg以下	0.001 未満
17.1,1,1-トリクロロエタン	3mg以下	0.001 未満
18.1,1,2-トリクロロエタン	0.06mg以下	0.0001 未満
19.1,3-ジクロロプロペン	0.02mg以下	0.0001 未満

検査項目及び検査結果(水質検査結果)		
水質の区分	放流水	
	基準値 (1%あたり)	
20.チウラム	0.06mg以下	0.0005 未満
21.シマジン	0.03mg以下	0.0003 未満
22.チオベンカルブ	0.2mg以下	0.002 未満
23.セレン23.ベンゼン	0.1mg以下	0.001 未満
24.セレン及びその化合物	0.1mg以下	0.002
25.ほう素及びその化合物	50mg以下	1.4
26.ふっ素及びその化合物	15mg以下	0.1 未満
27.アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	200mg以下	66
28.ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類)	5mg以下	0.5 未満
29. " (動植物油脂類)	30mg以下	0.5 未満
30.フェノール類含有量	5mg以下	0.01 未満
31.銅含有量	3mg以下	0.02
32.亜鉛含有量	2mg以下	0.17
33.溶解性鉄含有量	10mg以下	0.09
34.溶解性マンガン含有量	10mg以下	0.43
35.クロム含有量	2mg以下	0.005 未満
36.大腸菌群数	1cm ³ につき 日間3000個以下	1100
37.燐含有量	16(日間8)mg以下	0.06
38.ダイオキシン類	10pg-TEQ以下	0.31

5. 地下水における水質検査の実施状況と措置(年1回) 規十二条の七の二 八二及びホ、規十二条の七の五 七二及び利

	地下水	
採取日	平成23年6月8日	平成23年6月8日
採取場所	管理型最終処分場(上流)	管理型最終処分場(下流)
検査結果が得られた日	平成23年7月4日	平成23年7月4日

検査項目及び検査結果(水質検査結果)			
水質の区分		地下水	
	基準値 (1㍓あたり)		
1.アルキル水銀	検出されないこと	不検出	不検出
2.総水銀	0.0005mg以下	0.0005 未満	0.0005 未満
3.カドミウム	0.01mg以下	0.001 未満	0.001 未満
4.鉛	0.01mg以下	0.005 未満	0.005 未満
5.六価クロム	0.05mg以下	0.005 未満	0.005 未満
6.砒素	0.01mg以下	0.005 未満	0.005 未満
7.全シアン	検出されないこと	不検出	不検出
8.ポリ塩化ビフェニル	検出されないこと	不検出	不検出
9.トリクロロエチレン	0.03mg以下	0.001 未満	0.001 未満
10.テトラクロロエチレン	0.01mg以下	0.001 未満	0.001 未満
11.ジクロロメタン	0.02mg以下	0.001 未満	0.001 未満
12.四塩化炭素	0.002mg以下	0.0001 未満	0.0001 未満
13. 1,2-ジクロロエタン	0.004mg以下	0.0001 未満	0.0001 未満
14. 1,1-ジクロロエチレン	0.02mg以下	0.001 未満	0.001 未満
15.シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg以下	0.001 未満	0.001 未満
16. 1,1,1-トリクロロエタン	1mg以下	0.001 未満	0.001 未満
17. 1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg以下	0.0001 未満	0.0001 未満
18. 1,3-ジクロロプロペン	0.002mg以下	0.0001 未満	0.0001 未満
19.チウラム	0.006mg以下	0.0005 未満	0.0005 未満
20.シマジン	0.003mg以下	0.0003 未満	0.0003 未満
21.チオベンカルブ	0.02mg以下	0.002 未満	0.002 未満
22.ベンゼン	0.01mg以下	0.001 未満	0.001 未満
23.セレン	0.01mg以下	0.001 未満	0.001 未満
24.ダイオキシン類	1 pg-TEQ以下	0.0032	0.098

異状の有無		
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。

6. 水質検査の実施状況と措置(年1回) [規十二条の七の二七ホ及びハ、規十二条の七の五六ホ及びヘ]
及び水質検査結果 [安定型] (別紙) [法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

	地下水		浸透水
採取場所	街クリーン敷地内		最終処分場内
採取年月日	平成23年7月29日	平成 年 月 日	平成23年7月29日
検査結果が得られた日	平成23年8月15日	平成 年 月 日	平成23年8月15日

検査項目及び検査結果				
水質の区分		地下水		浸透水
	基準値 (1㍓あたり)			
1.アルキル水銀	検出されないこと	検出せず(<0.0005)		検出せず(<0.0005)
2.総水銀	0.0005mg以下	<0.0005		<0.0005
3.カドミウム	0.01mg以下	<0.001		<0.001
4.鉛	0.01mg以下	<0.002		<0.005
5.六価クロム	0.05mg以下	<0.005		<0.005
6.砒素	0.01mg以下	<0.002		0.003
7.全シアン	検出されないこと	検出せず(<0.1)		検出せず(<0.1)
8.ポリ塩化ビフェニル	検出されないこと	検出せず(<0.0005)		検出せず(<0.0005)
9.トリクロロエチレン	0.03mg以下	<0.0002		<0.0002
10.テトラクロロエチレン	0.01mg以下	<0.0002		<0.0002
11.ジクロロメタン	0.02mg以下	<0.0002		<0.0002
12.四塩化炭素	0.002mg以下	<0.0002		<0.0002
13. 1,2-ジクロロエタン	0.004mg以下	<0.0002		<0.0002
14. 1,1-ジクロロエチレン	0.02mg以下	<0.0002		<0.0002
15.シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg以下	<0.0002		<0.0002
16. 1,1,1-トリクロロエタン	1mg以下	<0.0002		<0.0002
17.1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg以下	<0.0002		<0.0002
18. 1,3-ジクロロプロペン	0.002mg以下	<0.0002		<0.0002
19.チウラム	0.006mg以下	<0.0006		<0.0006
20.シマジン	0.003mg以下	<0.0003		<0.0003
21.チオベンカルブ	0.02mg以下	<0.001		<0.001
22.ベンゼン	0.01mg以下	<0.0002		<0.0002
23.セレン	0.01mg以下	<0.002		<0.002

異状の有無			
必要な措置を講じた年月日とその内容※2			

埋立処分場の維持管理に関する計画書

株式会社久和建創

確認表番号及び内容		維持管理計画の内容
1	飛散・流出防止	廃棄物が埋立地の外部に飛散、流出しないよう転圧締固め、50cm以上覆土を行う。
2	悪臭防止	覆土等により悪臭は発生しないと思われるが万一悪臭の発生があった場合は消臭剤等を散布する。
3	火災防止	覆土等により火災の発生を防止できると思われるが、万一のためバックホーに消火器を備え初期消火に努められるよう配慮するとともに一定の土砂を消火用として堆積しておく。
4	衛生害虫等	覆土等により衛生害虫等の発生はないと思われるが、状況を確認把握したうえで殺虫剤等の散布を行う。
5	囲い	埋立地にみだりに人が立ち入ることが出来ないように門扉、囲いを設ける。なお門扉、囲いが破損した場合は補修、復旧を行う。
6	立札	埋立地の入口の見やすい箇所に埋立地の情報を記載した立札等を設置する。なお立札が汚損し、又は破損した場合は補修、復旧を行う。また、表示事項に変更があった場合は速やかに書換えを行う。
7	擁壁の点検等	廃棄物の外部への流出を防ぐために擁壁等を設ける。擁壁等は地上部分について損壊のおそれがないかまた沈下等がないか点検する。点検等の頻度は擁壁等の状況を勘案して適宜行う。また、地震、台風、大雨等の異常事態の直後には臨時点検を行い損壊、又はそのおそれがある箇所は修復を行う。
8	庶水工の点検等	埋立地の保有水等の外部への浸出を防ぐために庶水工を設ける。現在、庶水工は廃棄物に覆われているため点検の際は浸出液送水管の状況を確認し行う。
9	地下水等検査	埋立地からの浸出液による地下水の影響の有無を確認するため地下水等検査を行う。地下水等の水質悪化が認められた場合には、その原因を調査するとともに必要な措置を講ずる。
10	浸出液処理設備	浸出液の処理を適宜に管理するために、余水処理施設を設ける。余水処理施設は、損壊、機能不良がないか点検し、それらが判明した場合は補修、改良を行う。また、放流水の水質検査の結果、排水基準等を超えていれば直ちに放流を中止し、その原因を調査するとともに必要な措置を講じる。
11	開渠	当該設備はない。
12	発生ガス	発生ガスに対応するため適宜ガス抜き管を設置する。悪臭等が発生したら消臭剤等の散布を行う。
13	開口部の閉鎖	埋立処分が終了した際は、埋立地の開口部からの廃棄物の飛散、流出を防止するため埋立地の開口部を土砂で覆い転圧締固めを行う。
14	記録	埋立地に埋め立てられた廃棄物の種類、数量、及び最終処分場の維持管理にあたり行った点検、検査その他措置の記録を作成する。
15	最終処分場の閉鎖	埋立処分が終了した際は、埋立地の開口部の閉鎖を行った後、廃棄物の飛散、流出及び浸出液による水質汚染がないことを確認した後、最終処分場を閉鎖する。